

日 本 史

(問 題)

2016年度

〈2016 H28103324〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～8ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	<input checked="" type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い
マークを消す時	<input type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。終了の指示に従わない場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

〔I〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

日本列島に最初期に住み着いた旧石器人類は、おおむねヨーロッパのクロマニヨン人と同種で現代人の祖型をなすものである。縄文人はその系譜を継ぐと考えられるが、長らく大陸からの影響を受けることなく、多様な自然環境のもとで狩猟採集と漁労生活をおくり、そのために物質文化と精神文化において、縄文時代独自の文化・社会を形成することになった。

縄文人は貝塚や集落跡を残し、縄文中期、後期には **A** と呼ばれる円形の石造モニュメントを構築するなど、旧石器時代とは異なる展開をみせた。本格的な農耕と牧畜を伴わないので、真の「新石器文化」とは言えないが、自然経済に支えられて安定的で豊かな定住生活を営んだと考えられる。未開社会の宗教生活を参考にすると、縄文時代には自然の様々な精霊や先祖霊などを崇拝していたらしく、それに関わる儀礼や祭祀が行われた痕跡が残っている。

〔問〕

- 下線 a の説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 地縁・血縁の原理から構成される集団が組織された。
 - イ 産地が限定される黒曜石やアスファルト、ひすい、琥珀などが交換を通じて流通した。
 - ウ 優れた土器製作や漆工芸の技術が発達した。
 - エ 石器製作や骨角器製作に優れた技術を発揮した。
 - オ 縄文土器に施文される縄目文様は縄文文化の大きな特徴で、縄文時代の終末期には姿を消し、弥生時代には継承されなかった。
- 空欄 A に入る語句を漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 b の説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 磨製石器が登場した。
 - イ 武器として青銅器が用いられた。
 - ウ 土器製作が始まった。
 - エ 植物栽培が開始された。
 - オ 弓矢が発明された。
- 下線 c の説明として正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 主に東日本ではサケ・マスの捕獲と備蓄等にもとづき安定した経済活動を営んだ。
 - イ 定住生活の痕跡は大規模集落や長期間の集団墓によって裏付けられる。
 - ウ 縄文人は季節的に集中する特定の資源に依存せず、イモ類の採集に重点化した。
 - エ 北海道と沖縄では豊かな自然資源に恵まれたため、その後も縄文文化を継続できた。
 - オ クリやドングリなどの堅果類を季節的に利用したが、それは西日本を中心とした。
- 下線 d の説明として正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 精神世界に関わる土偶は、その後も継続して古墳時代の埴輪に引き継がれた。
 - イ 縄文時代の儀礼と祭祀には、呪術師やシャーマンが関与した。
 - ウ 儀礼・祭祀の場で使用された土偶や土版は、縄文時代後期に西日本を中心に製作された。
 - エ 弥生時代に開花する大陸由来の儀礼と祭祀は、遅くとも縄文時代後期には朝鮮半島を通じて流入していた。
 - オ 縄文時代後期、晩期の大型住居は集団の儀礼、祭祀のための集会所と考えられる。

〔II〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

日本は、古代から多くの戦争を経験してきた。

まず、対外戦争としては、白村江の戦いがあげられる。百済の救援要請に答えて、**A** 天皇は九州にみずから赴

き、朝鮮半島に出兵したが、唐・新羅連合軍に大敗した。この結果、倭国は水城や **B** 式山城などを建設し、国内の防衛を急ぐとともに、近江大津に都を遷した。

つぎに、内乱としては壬申の乱がある。天智天皇は、死の直前、大海人皇子に譲位を持ちかけたが、身の危険を察知した皇子は **C** に隠遁し、危うく難を逃れた。天皇の死後、大友皇子の動向を察知した大海人皇子は東国に脱出し、軍備を整えて大友皇子を破り、天武天皇として即位した。こうして天武天皇は大きな権力を手にしたのである。

一方、奈良時代後半から平安時代初期にかけて、律令国家は30数年にわたって、エミシとの戦いを繰り返した。一時は、エミシ側も反撃を加え、陸奥国府でもある **D** が焼き討ちされたこともあった。さらに桓武朝には、大規模な征夷が行われ、多い時には **b** 坂東の諸国から10万人もの兵士が動員された。桓武朝の征夷は、805年の徳政論争まで続くことになる。

以後、しばらく大規模な戦乱はなかったが、10世紀になると、より大きな戦乱が列島の東西で起こった。平将門の乱と藤原純友の乱である。東国では平将門が反旗を翻して東国の独立を宣言し、西国では **E** 掾であった藤原純友が反乱を起こして、大宰府などを焼き討ちした。政府は大混乱に陥りながらも各種の方策を取った結果、将門は殺害され、藤原純友の乱も小野好古などの手によって平定された。

〔問〕

- 空欄 **A** にあてはまる人物は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 皇極　イ 推古　ウ 斉明　エ 舒明　オ 孝徳
- 空欄 **B** にあてはまる語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 空欄 **C** にあてはまる地名はどこか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 熊野　イ 葛城　ウ 飛鳥　エ 春日　オ 吉野
- 下線 **a** に関連して、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 庚寅年籍を作成した。
イ 国史の編纂に着手した。
ウ 皇親を重用して政治を行った。
エ 富本銭を鑄造した。
オ 草壁皇子を皇太子とした。
- 空欄 **D** にあてはまる語句は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 **b** は現在の関東地方とほぼ同一地域を指す語句であるが、この地域に含まれないのはどこか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 武蔵国　イ 信濃国　ウ 上総国　エ 相模国　オ 上野国
- 下線 **c** に関連して、正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 桓武天皇の血を引く平将門は、下総国猿島郡に本拠を置いていた。
イ 平貞盛の子孫のうち、常陸国に土着した一族のなかからやがて平清盛が出た。
ウ 嵯峨天皇の血を引く源経基は、平将門の謀反を朝廷に密告した。
エ 平将門を討ち取った平貞盛は、平将門に殺された平国香の子であった。
オ 下野国の豪族で、征東使であった藤原秀郷は平将門を討ち取った。
- 空欄 **E** にあてはまる地名はどこか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 讃岐　イ 周防　ウ 長門　エ 伊予　オ 備前

〔Ⅲ〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

鎌倉幕府は、治承・寿永の乱の過程で、東国の武士を結集した源頼朝により打ち立てられた。1185年、壇の浦で平氏が滅亡した後、後白河法皇が源義経に頼朝追討を命じたことから、義経没落後にその探索を理由に諸国に **A** を、荘園や公領には地頭が設置されることとなった。ここに鎌倉幕府が確立したのである。源頼朝はやがて右近衛大将、さ

らには征夷大將軍となり、それまで荘園の下司などに就いていた幕府の御家人は新たに地頭となって、その権利が保障された。[A] は原則的には各国一人が任命され、数カ国を兼帯する場合もあり、その権限は**大犯三カ条**と呼ばれるものであった。

このような状況を大きく変えたのが、承久の乱である。三代の源氏将軍が絶えた後に、政治的な主導権を取り戻そうとした[B] 上皇は、執権の地位にあった北条義時の追討を図ったが、近江瀬田などの合戦の後、幕府軍に京都を占領されることとなった。この乱に勝利した幕府は、京都に**六波羅探題**を置き、[B] 上皇の味方となった貴族や武士の所領を没収し、それらの地に幕府方の御家人を配置した。この後、[A] は各国の国衙に対する支配を強め、在庁官人に強い影響力を有するようになった。このような傾向は文永・弘安の役の後、さらに強まったが、鎌倉幕府自体は、後醍醐天皇を中心とする反幕府勢力により1333年に滅亡することとなった。

南北朝の動乱の中で、足利尊氏が室町幕府を起し、将軍職はその直系の義詮に継承されたが、南朝との戦い、さらには観応の擾乱による幕府内部の確執により、将軍は武士を動員するために[A] の権限を大幅に拡大した。時にはこのクラスの有効武士が将軍御所を包囲し、要求を突きつけることもあった。このような行為は「御所囲」などと呼ばれている。こうして各地域において[A] を中核とする軍団が成長していき、三代将軍義満は、このような**大名の力をコントロール**して、幕府権力を頂点へと導いた。しかし、義満の没後には、幕府による統制は困難となり、[C] などが起こって、将軍の権威は失墜した。その権力基盤は脆弱となり、幕府は[A] の連合により維持される側面が強くなって、ついにはこれらの大名同士が東西に別れて戦う応仁の乱へと突入したのである。このような中で地頭クラスの武士は国人と呼ばれるようになり、彼らは[A] の被官となるものが出る一方で、国人同士で一揆を結ぶ例もみられるようになる。こうして**国人の中からやがて戦国大名となるものも出現**することとなった。

〔問〕

- 下線 a について。鎌倉幕府の御家人で、娘が二代将軍頼家の妻となり、十三人の合議制に名前を連ねたが、やがて北条時政に討たれた人物は誰か。漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 空欄 A に入る語句は鎌倉時代の初期に何と呼ばれていたか。正しいものを 2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 惣追捕使 イ 検非違使 ウ 勘解由使 エ 判官代 オ 国地頭
- 下線 b について。大犯三カ条に入らないものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 謀叛人の逮捕 イ 殺害人の逮捕 ウ 強盗人の逮捕 エ 一国平均役の徴収 オ 大番の催促
- 空欄 B について。歌人としても優れていたこの上皇は誰か。漢字 3 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 c について。六波羅探題を正しく説明しているものを 1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 初代の六波羅探題となったのは北条長時と北条時頼である。
イ 信濃国と遠江国よりも西の地域の御家人を管轄した。
ウ 朝廷の監視が任務の一つであった。
エ 評定衆、引付衆などの役職はなく、鎌倉の機構と比べれば簡素であった。
オ 鎌倉中期以降は、斎藤氏や長崎氏が輪番で六波羅探題の地位に就いた。
- 下線 d について。足利義満の統制に関係するものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 寧波の乱 イ 永享の乱 ウ 中先代の乱 エ 明徳の乱 オ 応永の乱
- 空欄 C について。足利義教が殺害された事件は何の変と呼ばれているか。漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 e について。安芸国の国人一揆などを基盤として実力をつけ、やがて中国地方に影響力を有する大名となったのは誰か。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 陶晴賢 イ 大内義隆 ウ 毛利元就 エ 島津貴久 オ 大友義鎮

〔IV〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

1590年、豊臣秀吉は全国統一を実現した。秀吉は全国に **A** を実施し、生産力を米に換算して石高を設定した。農民には年貢を米で納めさせ、大名には知行を石高で与え、その石高に応じて軍役を負担させた。大名から御前帳と国絵図を提出させ、国・郡を単位に全国の土地・人民を掌握した。秀吉は知行を給人に与えるのは **B** のことと言っている。

こうした石高制の支配方式は江戸幕府に引き継がれた。将軍は大名に一万石以上の知行を与え、軍役を負担させた。また、領地を没収したり、減封や国替を行って、大名を統制した。寛文年間になると、将軍はすべての大名に一斉に知行を与える文書を発給し、将軍家と大名家という家の関係を強調した。幕府は江戸時代を通じて4回、大名から国単位に国絵図・ **C** を提出させた。このように石高制は全国的に施行されたが、異国・異域と境を接する地域には領地の石高表示がない「無高」大名がいた。

1867年、将軍が天皇に大政奉還を行った。その後、明治政府は1869年の版籍奉還により、土地・人民の支配権を大名から天皇に返納させた。

〔問〕

- 下線 a に関して。秀吉の惣無事令に違反した大名として正しいものを2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 島津氏 イ 大友氏 ウ 武田氏 エ 北条氏 オ 織田氏
- 空欄 A にあてはまる語句を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 空欄 B は、知行を与える時の原則を示した語句である。あてはまる語句を1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 三世 イ 一元 ウ 永年 エ 当座 オ 一紀
- 下線 b の処分を何というか。あてはまる語句を漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 c の時代に実施された政策として正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 朝鮮より回答兼刷還使が派遣されるようになった。
イ 金銀貨幣を改鑄し、品質を落として差益を幕府の収入とした。
ウ 島原・天草一揆を鎮圧し、キリスト教の信仰を弾圧した。
エ 殉死を禁じ、跡を継いだ新しい主君に引き続き奉公させた。
オ 幕府は歌学方を設置し、北村季吟を登用した。
- 空欄 C にあてはまる語句を漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 d に関する説明として正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 松前氏は箱館に来航する山丹人と交易を行った。
イ 対馬藩は朝鮮に渡航し、倭館で貿易を行った。
ウ 平戸藩の松浦氏は隔年交代で長崎警備を行った。
エ 鍋島氏の所領である長崎に唐人屋敷が設けられた。
オ 薩摩藩は琉球を通じて東南アジアと貿易を行った。
- 下線 e について。将軍に政権の奉還を建白した人物は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 島津久光 イ 山内豊信 ウ 徳川斉昭 エ 井伊直弼 オ 阿部正弘

〔V〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

「大正デモクラシー」の時代をみる上で、ひとつの大きな画期となったのが、第一次護憲運動である。1912年、要求していた2個師団増設が第二次西園寺内閣によって財政上の問題から拒絶されると、陸軍大臣の **A** が辞表を提出

し、内閣は総辞職した。後継として組閣したのは内大臣兼侍従長だった桂太郎であるが、このことが宮中と政府との領分を乱すとの批判が起り、立憲政友会の **B**，立憲国民党の ^a犬養毅をはじめとする野党，ジャーナリスト，工商业者や都市民衆を中心とする大規模な運動が、「憲政擁護・ **C**」をスローガンとして全国的に広がった。この事態を前に第三次桂内閣は1913年2月，短期間のうちに退陣を余儀なくされた。こうして広範な大衆を巻き込んだ運動が展開されていく中で，政治思想では ^b吉野作造が1916年に「^c憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」を発表し，民本主義を提唱した。

その後，第一次世界大戦とロシア革命を背景に日本においても，労働者の権利の拡張・普通選挙の実現が広く叫ばれるようになった。1924年，^d第二次山本権兵衛内閣の後継として，元老によって政党色のない **D** が首相に推薦されると，護憲三派によって第二次護憲運動が展開された。同年に行われた総選挙の結果，衆議院第一党となった憲政会総裁の加藤高明によって3党による連立内閣が組織された。こうして，衆議院で多数の議席を有する政党が内閣を担当する「 **E** 」の慣例が形成された。さらに1925年，同内閣によって，^e普通選挙法が成立し，ここに「大正デモクラシー」の成果があらわれることとなった。

〔問〕

- 1 空欄Aにあてはまる人名を漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 空欄Bにあてはまる政治家で、「憲政の神様」と称された人物は誰か。1つ選び，マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 大隈重信 イ 原 敬 ウ 尾崎行雄 エ 加藤友三郎 オ 斎藤隆夫
- 3 下線aの人物について，誤っている記述はどれか。1つ選び，マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 大隈重信らによって結成された立憲改進黨に入党した。
イ 第一次大隈内閣の文部大臣在任中，共和演説事件によって辞職した。
ウ 田中義一の後継として，立憲政友会の総裁に就任した。
エ 組閣の際，大蔵大臣に高橋是清を起用して金輸出再禁止の実施に踏み切った。
オ 首相在任中に「五・一五事件」によって暗殺され，これによって戦前における政党内閣の時代は終焉をむかえた。
- 4 空欄Cにあてはまる語句を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線bの人物を中心に1918年，デモクラシー普及に向けて結成された啓蒙団体の名称を漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線cの論文が掲載された雑誌はどれか。1つ選び，マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 『日本及日本人』 イ 『解放』 ウ 『東洋経済新報』 エ 『改造』 オ 『中央公論』
- 7 下線dの期間に起こった出来事として正しいものはどれか。1つ選び，マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 全国水平社の結成 イ 虎の門事件 ウ 第一回メーデー
エ 日本共産党（第一次）の結成 オ 日本農民組合の結成
- 8 空欄Dにあてはまる人名を漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 空欄Eにあてはまる語句は何か。5字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 10 下線eに関する記述で，誤っているものはどれか。1つ選び，マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 25歳以上の男性に対して衆議院議員の選挙権を認めた。
イ それまでの中選挙区制を小選挙区制にもどした。
ウ 30歳以上の男性に対して衆議院議員の被選挙権を認めた。
エ この法律の成立によって有権者の数がそれまでの約4倍にまで増大した。
オ 1945年の改正によって20歳以上の男女に選挙権が拡大された。

〔VI〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

特定の人物に対する思慕、あるいは尊敬の気持ちを目に見える形で留めておきたいという切実な願いから、人間は肖像美術を作り続けてきた。

日本におけるその古い現存作例として、唐から来日して戒律を伝えた鑑真和上の肖像（唐招提寺蔵）があげられる。鑑真の慈愛に満ちた姿を生けるが如く再現しており、763年の鑑真没後ほどない時期に、礼拝対象とするための聖なる像として制作されたと考えられる。鑑真渡来をめぐる苦難は、昭和の小説家 **A** による歴史小説『天平の薨』でも取り上げられた。

鎌倉時代になると、礼拝のための理想化からは趣きの異なる写実的表現を用いた、私的な追慕の性格を強く持つ肖像美術が現れる。彫刻作品では、1180年に焼失した東大寺の復興に尽力した高僧の老いた姿を、窪んだ目やこけた頬に至るまでリアリスティックに追求した「**B** 上人像」（東大寺蔵）や、市中で庶民に布教する「市聖」の姿で表わされた「**b** 空也上人像」（六波羅蜜寺蔵）がその代表的な作例といえる。また絵画作品では、世俗の人物を大和絵の技法で写実的に描写する似絵の流行にともなって、明恵上人が山中で瞑想する様子を取り上げた「明恵上人樹上坐禅図」（高山寺蔵）や、スケッチふう描かれた「親鸞聖人像（鏡御影）」（西本願寺蔵）が新しいタイプの肖像画として登場する。

江戸時代に入ると、西洋絵画の技法を取り入れた肖像画が現れた。その早い例は1654年に中国福建省から来日した隠元隆琦禅師が伝えた **C** 宗の頂相で、真正面を向いた顔面の立体的な表現に、西洋から中国経由で伝わった陰影法が使われている。

明治時代に入ってさかんに作られるようになった銅像は、西洋文明の影響を受けた肖像美術の新しい形であった。礼拝の対象でもなく私的な追慕でもなく、公的な空間に設置される顕彰記念碑としての肖像である。その多くは、明治政府が構築をめざした新しい歴史観に沿うものであった。今もなお上野の山のシンボルとなっている図1をはじめ、全国の公園や広場にはさまざまな歴史上の英雄、政治家、軍人、学者らの銅像が設置されたが、なかにはアジア太平洋戦争のときに金属供出で失われたものもある。

〔問〕

- 1 下線 a について。この肖像はどのような材質技法によって作られているか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 画像　イ 乾漆像　ウ 金銅像　エ 塑像　オ 木像
- 2 空欄 A について。『闘牛』『敦煌』などの著者としても知られるこの小説家は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 井上靖　イ 大佛次郎　ウ 菊池寛　エ 司馬遼太郎　オ 吉川英治
- 3 空欄 B に入る語句は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 叡尊　イ 俊苜　ウ 貞慶　エ 重源　オ 忍性
- 4 下線 b について。この像の作者は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 運慶　イ 快慶　ウ 康慶　エ 康勝　オ 定朝
- 5 空欄 C に入る語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線 c について。図1の銅像（犬を除く）の作者は江戸仏師の流れをくむ彫刻家で、1893年のシカゴ万国博覧会に出品した木彫作品（図2）は彼の代表作である。この人物の姓名を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 7 下線 d に関して。図3の銅像の作者は代表作「墓守」で知られており、東京の谷中に彫塑塾を開いた。この人物は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 朝倉文夫　イ 荻原守衛　ウ 新海竹太郎　エ 辰野金吾　オ 平櫛田中

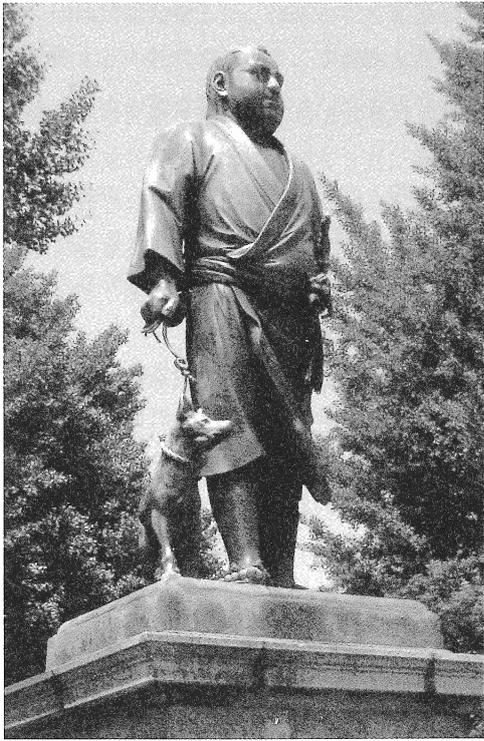


图 1

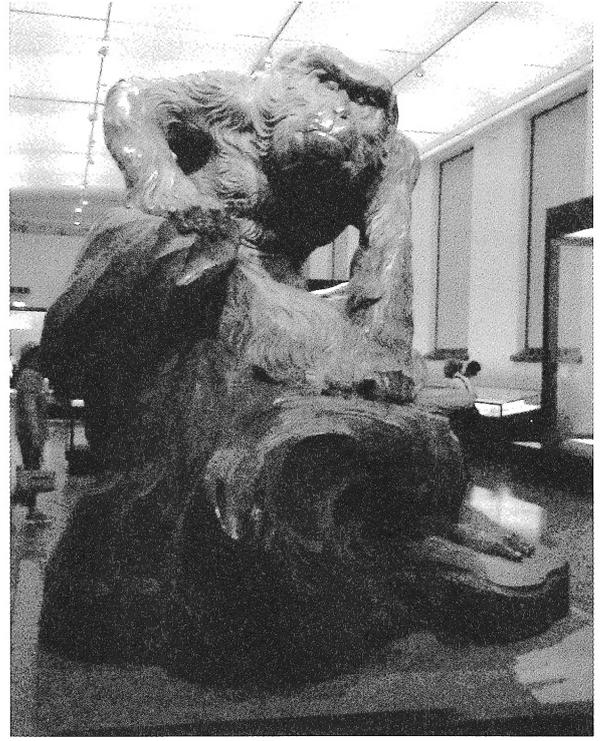


图 2



图 3

[以下余白]

日 本 史

記述解答用紙

〈2016 H28103324〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

〈2016 H28103324〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

採 点 欄

(この欄に書き入れてはならない)

[I]

2	
---	--

[II]

2	
---	--

[III]

1	
---	--

4	
---	--

[IV]

2	
---	--

4	
---	--

[V]

1	
---	--

5	
---	--

9	
---	--

[VI]

5	
---	--

5	
---	--

7	の変
---	----

6	
---	--

4	
---	--

8	
---	--

6	
---	--

[I]

1	
---	--

[II]

2	
---	--

[III]

3	
4	

[IV]

5	
6	

[V]

7	
8	
9	

[VI]

10	
----	--